

# K-RELEASE

## 企業局情報通信

### K-RELEASE VOL.179

静岡県企業局

- 電話 054-221-2153
  - F A X 054-251-5381
- 発行 平成31年4月25日

## 節水にご協力をお願いします

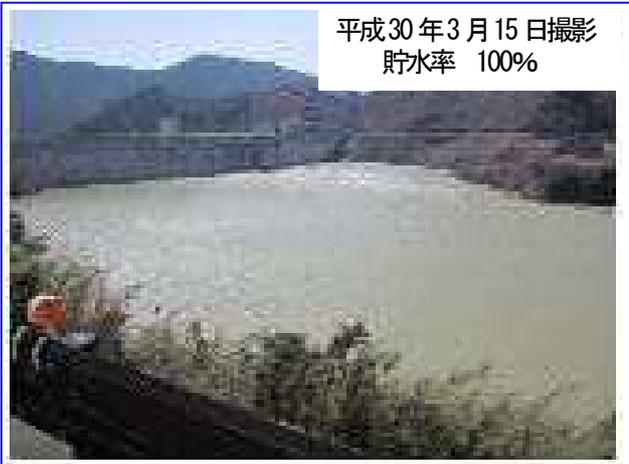
日ごろは水道用水・工業用水を御利用いただき、誠にありがとうございます。  
 昨年10月以降まとまった降雨がなく、遠州水道や湖西工業用水道の水源地では、  
 平年と比べて水量が少ない状況となっています。企業局を含む利水者は協議会を  
 開催し、取水調整などの節水対策に取り組んでいます。

水源河川等	取水制限率・節水率 (4月23日現在)			写真
	上水	工水	農水	
太田川【遠州水道】	20%	(工水利用なし)	20%	太田川ダム
豊川用水【湖西工水】	10%	10%	10%	宇連ダム

このまま渇水状況が継続する場合は、河川流況やダム等の貯水状況を総合的に  
 判断したうえで、更なる節水の強化が図られる可能性があります。

ユーザーの皆様には御迷惑をお掛けしますが、節水への御協力をお願いします。  
 (\*遠州水道は太田川のほか、天竜川と都田川にも水源を求めています)

● 遠州水道：太田川ダム (満水時)



● 遠州水道：太田川ダム (今季)



● 湖西工水：宇連ダム (満水時)



● 湖西工水：宇連ダム (今季)



# CNF製品開発最前線 株式会社田子の月

株式会社田子の月様は、東駿河湾・富士川工業用水ユーザーの日本製紙株式会社様のCNF「セレンピア」を使ったどらやきを昨年12月8日から販売開始しました。

今回、(株)田子の月 本社工場(富士市今泉 380-1)を訪問し総務部経理課の望月洋平様、日本製紙(株)CNF研究所の安川雄介様から詳しいお話を伺いました。

## 一田子の月はどんな会社か教えてくださいー

昭和27年創業の老舗和洋菓子店で、静岡市から御殿場市にかけて21店舗あり、こだわりの自家製の餡を使った「もなか」などの和菓子と、静岡銘菓といえはやっぱりこれ、創業30周年記念銘菓として誕生した「富士山頂」などの洋菓子を製造・販売しています。特に自家製の餡は、創業以来60年以上培ってきた製法と技術を活かした、当社自慢のものとなっています。

また、富士鷹岡店や富士山御殿場本店には店舗併設の和風カフェ「田子の月菓寮」もあり、落ち着いた雰囲気のかつろぎ空間で、お抹茶と上生菓子のセットや抹茶パフェなどの定番メニューから季節限定メニューまで、こだわりの和菓子をお気軽に味わっていただけます。

## 一CNFに着目したきっかけは？ー

田子の月では、もちろん「どらやき」も作っていましたが、従来品は時間が経つと皮がパサついてしまい、作りたての味わいが保てないなどの課題がありました。そこで1年程前に一旦、ラインナップから外して改良することにしましたが、思ったように改良が進まず悩んでいた頃、富士市役所から日本製紙様を紹介されました。そこで日本製紙のCNF「セレンピア」を教えていただいたのです。



今回お話を伺った(左)田子の月 望月さん  
(右)日本製紙 安川さん

日本製紙では、2017年9月にCNF研究所が東京から富士市へ移転したのを機に、富士市内の企業とコラボして、食品・化粧品の実用化ができれば大きな話題にもなると考え、富士市役所にマッチングをお願いしていました。日本製紙のCNF「セレンピア CS-01」は、カルボキシメチル化CNF(CM化CNF)で、食品添加物として使用されている、カルボキシメチルセルロース(CMC)の技術を活用して製造しています。CM化CNFは、原料も化学構造もCMCと同じですが、植物由来の原料であるセルロースが本来持っている繊維成分を残すようにして製造しています。CMCと化学構造が同じですので、安心して食品や化粧品にお使いいただけます。

## 一具体的な内容は？ー

田子の月では、安全性はもちろん、味わいや食感など感覚的な品質にもこだわっています。従来品のどらやきも、安全性という観点では全く問題なかったのですが、皮がパサついて味わいが保てず、田子の月の商品としてはお客様にお出しできないと判断し、消費期限を短くすることで対応してきました。そこで、どらやきの皮のしっとり、ふんわり感を保つためにCNFの保水性が利用できないかと考えました。はじめはCNFが上手く分散しないなどの問題もありましたが、工夫を重ねたところ、「これだ!!」というどらやきの皮を完成させることができました。次はそれに合った餡の検討です。田子の月には130種程の餡のレシピがあり、それぞれのお菓子に合った餡を使っています。普段でも80程度程度の餡を作っており、同じ餡を使っている商品はほとんどないのであるというほどのこだわりぶりです。そうして検討を重ね、できたのが新商品のどらやきです。



新商品のどらやき

新しいどらやきは消費期限が製造から4日になりました。4日目でもしっとりとしたふわふわの皮に絶妙な甘さの餡がマッチしています。

新しいどらやきは消費期限が製造から4日になりました。4日目でもしっとりとしたふわふわの皮に絶妙な甘さの餡がマッチしています。

## 一最後にひとことお願いしますー

田子の月では、皆様に愛され続けるお菓子をお届けできるよう、これからも、美味しさと本物の味にこだわって行きます。(望月さん)

「田子の月」のCNFの食品への実用化は、世界的にも注目されています。日本製紙では、これからも企業の商品開発の課題・問題を解決できる手助けをCNFでできればと思っています。(安川さん)

# ひとり 1 改革運動 ～企業局の取組紹介～

県では、「ひとり 1 改革運動」として、職員が日ごろの業務について創意工夫をし、事務の効率化やサービス向上に取り組んでいます。

企業局においても、職員一人一人がコスト意識をもって日々の業務に取り組み、経費節減につながるよう努めています。

平成 31 年 3 月 19 日には、企業局内での優秀事例を表彰する「ひとり 1 改革運動 企業局長表彰」を行いました。今回受賞したのは以下の 4 事例です。

受賞所属	取組内容
地域整備課	「富士山麓フロンティアパーク 小山」の用地処理の迅速化
経営課	電力調達契約の見直し
経営課	支払い業務の依頼時の工夫
西部事務所 水質管理センター	水質検査結果のデータベース化による帳票出力改善



受賞者と幹部職員（中央は梅藤前企業局長）



受賞者による取組内容説明

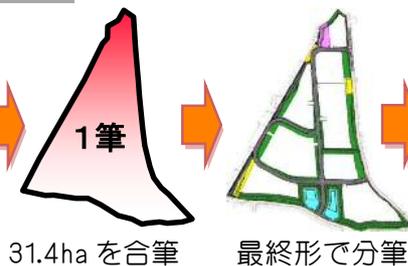
**最優秀賞**

## 「富士山麓フロンティアパーク 小山」の用地処理の迅速化

工業団地等の開発行為を行う場合、従前の官地を含む用地処理は、都市計画法第 40 条による相互帰属で完了公告後に開始しますが、工事完了から進出企業への土地引渡しまでに時間が掛かっていました。そこで、町から従前の官地について譲与を受け、あらかじめ区域全体を 1 筆の県有地としてから用地処理を行った結果、引渡しまでの期間を大幅に短縮し、測量費用も削減することができました。

### 取り組みの成果

町と譲与契約  
従前官地を  
県名義に



期間ゼロ

完了公告

引渡し

### 引渡し期間を 4 ヶ月短縮

- ・完了公告後直ちに引渡しが可能となった
- ・従前官地の境界復元費用約 4 百万円を削減

- ・登記書類作成 1,500 千円
- ・境界復元測量 2,000 千円
- ・仮杭設置 500 千円

## 水道事業の業務状況(平成31年3月25日現在)

3月の使用水量は、前年度同期比で、榛南水道は101.6%、遠州水道は106.4%と増加しましたが、駿豆水道は92.9%と減少し、全体では104.0%となっています。(単位：千m<sup>3</sup>、%)

水道名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			3月分	累計	3月分	累計	累計
駿豆	当該年度	100	2,800	36,500	842	11,519	31.6%
	前年度同期	100	2,800	36,500	907	12,809	35.1%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	92.9	89.9	
榛南	当該年度	27	756	9,855	428	5,671	57.5%
	前年度同期	27	756	9,855	421	5,624	57.1%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0%	101.6	100.8	
遠州	当該年度	292	8,179	106,617	4,885	60,702	56.9%
	前年度同期	292	8,179	106,617	4,590	60,560	56.8%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	106.4	100.2	
合計	当該年度	419	11,735	152,972	6,155	77,892	50.9%
	前年度同期	419	11,735	152,972	5,918	78,993	51.6%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0	104.0	98.6	

## 工業用水道事業の業務状況(平成31年3月25日現在)

3月の使用水量は、前年度同期比で、富士川工水は101.6%、湖西工水は104.6%と増加しましたが、柿田川工水は98.4%、東駿河湾工水は91.7%、静清工水は91.3%、西遠工水は88.5%と減少し、全体では94.7%となっています。(単位：千m<sup>3</sup>、%)

工水名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			3月分	累計	3月分	累計	累計
柿田川	当該年度	100	2,800	36,500	2,684	35,155	96.3%
	前年度同期	100	2,800	36,500	2,727	35,790	98.1%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	98.4	98.2	
富士川	当該年度	105	2,937	38,106	2,171	26,331	69.1%
	前年度同期	104	2,919	38,467	2,136	27,973	72.7%
	前年度同期比	100.6	100.6	99.1	101.6	94.1	
東駿河湾	当該年度	370	10,347	135,632	6,745	92,132	67.9%
	前年度同期	401	11,219	146,765	7,359	96,679	65.9%
	前年度同期比	92.2	92.2	92.4	91.7	95.3	
静清	当該年度	52	1,559	18,849	964	13,450	71.4%
	前年度同期	52	1,561	18,808	1,056	13,560	72.1%
	前年度同期比	99.9	99.9	100.2	91.3	99.2	
中遠	当該年度	42	1,189	15,585	454	5,974	38.3%
	前年度同期	43	1,211	15,829	454	5,791	36.6%
	前年度同期比	98.2	98.2	98.5	100.0	103.2	
西遠	当該年度	41	1,193	14,790	535	7,743	52.3%
	前年度同期	42	1,222	14,974	605	8,356	55.8%
	前年度同期比	97.6	97.6	98.8	88.5	92.7	
湖西	当該年度	17	507	6,112	291	3,699	60.5%
	前年度同期	17	509	6,121	278	3,537	57.8%
	前年度同期比	99.6	99.6	99.9	104.6	104.6	
合計	当該年度	727	20,532	265,574	13,844	184,484	69.5%
	前年度同期	759	21,441	277,464	14,615	191,686	69.1%
	前年度同期比	95.7	95.8	95.7	94.7	96.2	

\* 基本水量：給水を受けようとする市町や使用者が申請し、企業局が決定した予定水量

\* 使用水量：企業局が市町や使用者に供給した水量